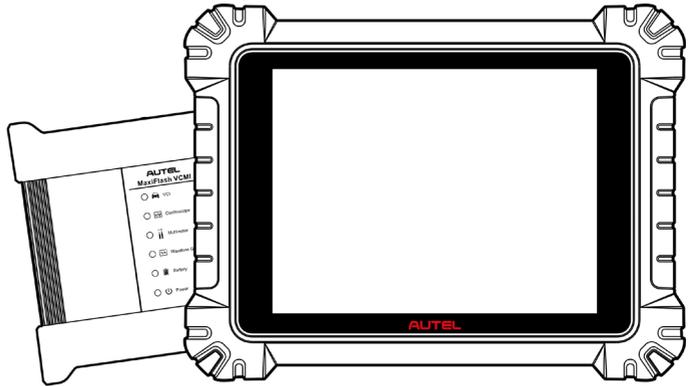


**MaxiSys MS919**



## 商標

Autel<sup>®</sup>、MaxiSys<sup>®</sup>、MaxiDAS<sup>®</sup>、MaxiScan<sup>®</sup>、MaxiTPMS<sup>®</sup>、MaxiRecorder<sup>®</sup>、および MaxiCheck<sup>®</sup>は、中国、米国およびその他の国で登録された Autel Intelligent Technology Corp., Ltd. の商標です。その他すべてのマークは、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

## 著作権情報

Autel の書面による事前の許可がない限り、このマニュアルのいかなる部分も、電子的、機械的、コピー、録音などの形式または手段によって複製、検索システムに保存、送信することはできません。

## 保証の否認と責任の制限

このマニュアルに記載されているすべての情報、仕様、イラストは、印刷時点で入手可能な最新情報に基づいています。

Autel は、いつでも予告なく変更を行う権利を留保します。本書の内容については細心の注意を払っておりますが、製品の仕様、機能、イラストなどの内容の完全性、正確性を保証するものではありません。

Autel は、本製品の使用による直接的、特別、付随的、間接的な損害、または経済的結果的損害 (利益の損失を含む) に対して責任を負いません。

---

### ❗重要

この装置を操作または保守する前に、このマニュアルをよく読み、安全上の警告と注意事項に特に注意してください。

---

## サービスとサポートについて



[pro.autel.com](http://pro.autel.com)

[www.autel.com](http://www.autel.com)



1-855-288-3587 (北米)

+86 (0755) 8614-7779 (中国)



[support@autel.com](mailto:support@autel.com)

他のすべての市場での技術サポートについては、こちらまでお問い合わせください。  
参照する [テクニカルサポート](#) このマニュアルでは

## 安全情報

あなた自身と他の人の安全を確保し、デバイスやデバイスが使用される車両への損傷を防ぐために、このマニュアル全体に記載されている安全上の注意事項を、デバイスを操作する人、またはデバイスに接触するすべての人が読み、理解することが重要です。

車両の整備には、作業を行う人のスキルだけでなく、数多くの手順、技術、工具、部品が必要です。この装置でテストできる製品のテスト用途やバリエーションは膨大であるため、すべての状況をカバーするアドバイスや安全メッセージを予測したり提供したりすることはできません。テスト対象のシステムについての知識を持つのは自動車技術者の責任です。適切なサービス方法とテスト手順を使用することが重要です。ユーザーの安全、作業エリア内の他の人の安全、使用されているデバイス、またはテスト対象の車両を危険にさらさない、適切かつ許容可能な方法でテストを実行することが不可欠です。

デバイスを使用する前に、テスト対象の車両または機器のメーカーが提供する安全上のメッセージおよび該当するテスト手順を必ず参照し、に従ってください。デバイスは、このマニュアルに記載されている方法でのみ使用してください。このマニュアルに記載されているすべての安全上のメッセージと指示を必ず読み、理解し、従ってください。

## 安全に関するメッセージ

人身傷害や機器の損傷を防ぐために、安全に関するメッセージが表示されます。すべての安全メッセージは、危険レベルを示すシグナルワードによって導入されます。

---

### 危険

回避しない場合、オペレータまたは周囲の人に死亡または重傷を負わせる差し迫った危険な状況を示します。

---

### 警告

回避しない場合、オペレータまたは周囲の人が死亡または重傷を負う可能性がある潜在的に危険な状況を示します。

---

## 安全についての案内

ここに記載されている安全に関するメッセージは、発行時点で Autel が認識している状況を対象としています。Autel は、起こり得るすべての危険について知り、評価し、アドバイスすることはできません。いかなる状況やサービス手順が発生しても、個人の安全が危険にさらされないことを確認する必要があります。

## 危険

エンジンが作動しているときは、サービスエリアの換気をよくするか、エンジンの排気システムに建物の排気除去システムを取り付けてください。エンジンは一酸化炭素を発生します。一酸化炭素は無臭の有毒ガスであり、反応時間が遅くなり、重篤な人身傷害や人命の損失につながる可能性があります。

## 大音量でヘッドフォンを使用することはお勧めできません

大音量で長時間聞くと、難聴を引き起こす可能性があります。

## 安全上の警告

- 自動車のテストは常に安全な環境で行ってください。
- ANSI 規格を満たす安全な目の保護具を着用してください。
- 衣服、髪、手、工具、試験装置などをすべての可動部品や高温のエンジン部品から遠ざけてください。
- 排気ガスは有毒であるため、車両は換気の良い作業場で操作してください。
- トランスミッションをパーク（オートマチックトランスミッションの場合）またはニュートラル（マニュアルトランスミッションの場合）にして、パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。
- 駆動輪の前にブロックを置き、テスト中は絶対に車両から目を離さないでください。
- 点火コイル、ディストリビュータキャップ、点火ワイヤ、点火プラグの周囲を作業するときは特に注意してください。これらのコンポーネントは、エンジンの動作中に危険な電圧を生成します。
- ガソリン火災、化学火災、電気火災に適した消火器を近くに置いてください。
- イグニッションがオンになっているとき、またはエンジンが作動しているときは、テスト機器を接続したり取り外したりしないでください。
- 試験装置は乾燥した清潔な状態に保ち、油、水、グリースが付かないようにしてください。必要に応じて、清潔な布に中性洗剤を付けて装置の外側を拭きます。
- 車両の運転と試験装置の操作を同時に行わないでください。注意力散漫になると事故が発生する可能性があります。
- 整備される車両のサービスマニュアルを参照し、すべての診断手順と注意事項に従ってください。そうしないと、人身傷害や試験装置の損傷につながる可能性があります。
- テスト機器の損傷や誤ったデータの生成を避けるために、車両のバッテリーが完全に充電されており、車両の DLC への接続が清潔で安全であることを確認してください。
- 試験装置を車両のディストリビュータの上に置かないでください。強い電磁干渉により機器が損傷する可能性があります。

# コンテンツ

|          |  |                  |
|----------|--|------------------|
| <b>1</b> | <b>このマニュアルの使い方</b> .....               | <b>1</b>         |
| 1.1      | 慣例.....                                | 1                |
| 1.1.1    | 太字.....                                | 1                |
| 1.1.2    | 注意事項と重要なメッセージ.....                     | 1                |
| 1.1.3    | ハイパーリンク.....                           | 1                |
| 1.1.4    | イラスト.....                              | 2                |
| 1.1.5    | 手順.....                                | 2                |
| <b>2</b> | <b>概要</b> .....                        | <b>3</b>         |
| 2.1      | MAXISYS MS919 タブレット.....               | 3                |
| 2.1.1    | 機能の説明.....                             | 3                |
| 2.1.2    | 電源.....                                | 错误!未定义书签。        |
| 2.1.3    | 技術仕様.....                              | 错误!未定义书签。        |
| 2.2      | MAXIFLASH VCM1 一車両通信および測定インターフェイス..... | 错误!未定义书签。        |
| 2.2.1    | 機能の説明.....                             | 错误!未定义书签。        |
| 2.2.2    | 電源.....                                | 错误!未定义书签。        |
| 2.2.3    | 技術仕様.....                              | 错误!未定义书签。        |
| 2.3      | アクセサリキット.....                          | 错误!未定义书签。        |
| 2.3.1    | メインケーブル.....                           | 错误!未定义书签。        |
| 2.3.2    | OBDI タイプのアダプター.....                    | 错误!未定义书签。        |
| 2.3.3    | その他の付属品.....                           | 错误!未定义书签。        |
| <b>3</b> | <b>はじめに</b> .....                      | <b>错误!未定义书签。</b> |
| 3.1      | パワーアップ.....                            | 错误!未定义书签。        |
| 3.1.1    | アプリケーションボタン.....                       | 错误!未定义书签。        |

|       |                         |           |
|-------|-------------------------|-----------|
| 3.1.2 | ロケーターとナビゲーション ボタン ..... | 错误!未定义书签。 |
| 3.1.3 | システムステータスアイコン .....     | 错误!未定义书签。 |
| 3.2   | シャットダウン .....           | 错误!未定义书签。 |
| 3.2.1 | 再起動システム .....           | 错误!未定义书签。 |
| 4     | <b>診断</b> .....         | 错误!未定义书签。 |
| 4.1   | 車両の通信と選択を確立する .....     | 错误!未定义书签。 |
| 4.1.1 | 車両通信を確立する .....         | 错误!未定义书签。 |
| 4.2   | はじめに .....              | 错误!未定义书签。 |
| 4.2.1 | 車両メニューのレイアウト .....      | 错误!未定义书签。 |
| 4.3   | 車両識別 .....              | 错误!未定义书签。 |
| 4.4   | インターフェースナビゲーション .....   | 错误!未定义书签。 |
| 4.4.1 | 診断画面のレイアウト .....        | 错误!未定义书签。 |
| 4.4.2 | 画面メッセージ .....           | 错误!未定义书签。 |
| 4.5   | 診断メニュー .....            | 错误!未定义书签。 |
| 4.6   | 診断機能 .....              | 错误!未定义书签。 |
| 4.6.1 | ECU情報 .....             | 错误!未定义书签。 |
| 4.6.2 | トラブルコード .....           | 错误!未定义书签。 |
| 4.6.3 | ライブデータ .....            | 错误!未定义书签。 |
| 4.6.4 | アクティブテスト .....          | 错误!未定义书签。 |
| 4.6.5 | 特別な機能 .....             | 错误!未定义书签。 |
| 4.7   | プログラミングとコーディング .....    | 错误!未定义书签。 |
| 4.7.1 | コーディング .....            | 错误!未定义书签。 |
| 4.7.2 | 再プログラミング .....          | 错误!未定义书签。 |
| 4.7.3 | 再フラッシュエラー .....         | 错误!未定义书签。 |
| 4.8   | 一般的な OBDII 操作 .....     | 错误!未定义书签。 |

|          |                           |       |           |
|----------|---------------------------|-------|-----------|
| 4.8.1    | 一般的な手順                    | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 4.8.2    | 機能の説明                     | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 4.9      | 診断レポート                    | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 4.9.1    | プレスキャン機能とポストスキャン機能        | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 4.9.2    | 診断レポートの保存、表示、共有           | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 4.10     | 診断の終了                     | ..... | 错误!未定义书签。 |
| <b>5</b> | <b>サービス</b>               | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.1      | オイルリセットサービス               | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.2      | 電動パーキングブレーキ (EPB) サービス    | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.2.1    | EPB の安全性                  | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.3      | タイヤ空気圧監視システム (TPMS) サービス  | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.4      | バッテリー管理システム (BMS) サービス    | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.5      | ディーゼル粒子フィルター (DPF) サービス   | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.6      | イモビライザー (IMMO) サービス       | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 5.7      | ステアリングアングルセンサー (SAS) サービス | ..... | 错误!未定义书签。 |
| <b>6</b> | <b>ADAS</b>               | ..... | 错误!未定义书签。 |
| <b>7</b> | <b>測定</b>                 | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1      | オシロスコープ                   | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1.1    | 安全情報                      | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1.2    | 概要                        | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1.3    | 操作ガイド                     | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1.4    | オシロスコープのアップデート            | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1.5    | 画面構成と操作方法                 | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1.6    | トラブルシューティング               | ..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.1.7    | 用語集                       | ..... | 错误!未定义书签。 |

|       |                     |           |
|-------|---------------------|-----------|
| 7.2   | マルチメーター.....        | 错误!未定义书签。 |
| 7.2.1 | 安全情報.....           | 错误!未定义书签。 |
| 7.2.2 | 概要.....             | 错误!未定义书签。 |
| 7.2.3 | はじめに.....           | 错误!未定义书签。 |
| 7.2.4 | マルチメーターのアップデート..... | 错误!未定义书签。 |
| 7.2.5 | 画面構成と操作方法.....      | 错误!未定义书签。 |
| 7.2.6 | トラブルシューティング.....    | 错误!未定义书签。 |
| 7.2.7 | 用語集.....            | 错误!未定义书签。 |
| 7.3   | 信号発生器.....          | 错误!未定义书签。 |
| 7.3.1 | 安全情報.....           | 错误!未定义书签。 |
| 7.3.2 | 概要.....             | 错误!未定义书签。 |
| 7.3.3 | はじめに.....           | 错误!未定义书签。 |
| 7.3.4 | 信号発生器のアップデート.....   | 错误!未定义书签。 |
| 7.3.5 | 画面構成と操作方法.....      | 错误!未定义书签。 |
| 7.3.6 | トラブルシューティング.....    | 错误!未定义书签。 |
| 7.3.7 | 用語集.....            | 错误!未定义书签。 |
| 7.4   | バスの検査.....          | 错误!未定义书签。 |
| 7.4.1 | 安全情報.....           | 错误!未定义书签。 |
| 7.4.2 | 概要.....             | 错误!未定义书签。 |
| 7.4.3 | バスの検査.....          | 错误!未定义书签。 |
| 7.4.4 | 画面構成と操作方法.....      | 错误!未定义书签。 |
| 7.4.5 | トラブルシューティング.....    | 错误!未定义书签。 |
| 7.4.6 | 用語集.....            | 错误!未定义书签。 |
| 8     | データマネージャー.....      | 错误!未定义书签。 |
| 8.1   | 車両履歴.....           | 错误!未定义书签。 |

|           |                              |                  |
|-----------|------------------------------|------------------|
| 8.1.1     | 過去の試験記録.....                 | 错误!未定义书签。        |
| 8.2       | ワークショップ情報.....               | 错误!未定义书签。        |
| 8.3       | 顧客管理.....                    | 错误!未定义书签。        |
| 8.4       | イメージ.....                    | 错误!未定义书签。        |
| 8.5       | クラウドレポート.....                | 错误!未定义书签。        |
| 8.6       | PDFファイル.....                 | 错误!未定义书签。        |
| 8.7       | データレビュー.....                 | 错误!未定义书签。        |
| 8.8       | データロギング.....                 | 错误!未定义书签。        |
| 8.9       | Apps(アプリのアンインストール).....      | 错误!未定义书签。        |
| <b>9</b>  | <b>バッテリーテスト.....</b>         | <b>错误!未定义书签。</b> |
| 9.1       | MAXIBAS BT506 バッテリーテスター..... | 错误!未定义书签。        |
| 9.1.1     | 機能の説明.....                   | 错误!未定义书签。        |
| 9.1.2     | 電源.....                      | 错误!未定义书签。        |
| 9.1.3     | 技術仕様.....                    | 错误!未定义书签。        |
| 9.2       | 試験の準備.....                   | 错误!未定义书签。        |
| 9.2.1     | バッテリーを点検する.....              | 错误!未定义书签。        |
| 9.2.2     | バッテリーテスターを接続する.....          | 错误!未定义书签。        |
| 9.3       | 車載テスト.....                   | 错误!未定义书签。        |
| 9.3.1     | バッテリーテスト.....                | 错误!未定义书签。        |
| 9.3.2     | スターターテスト.....                | 错误!未定义书签。        |
| 9.3.3     | オルタネーターのテスト.....             | 错误!未定义书签。        |
| 9.4       | 車外テスト.....                   | 错误!未定义书签。        |
| 9.4.1     | テスト手順.....                   | 错误!未定义书签。        |
| 9.4.2     | 試験結果.....                    | 错误!未定义书签。        |
| <b>10</b> | <b>セッティング.....</b>           | <b>错误!未定义书签。</b> |

|           |                      |                  |
|-----------|----------------------|------------------|
| 10.1      | ユニット .....           | 错误!未定义书签。        |
| 10.2      | 言語 .....             | 错误!未定义书签。        |
| 10.3      | 印刷設定 .....           | 错误!未定义书签。        |
| 10.3.1    | プリンター設定 .....        | 错误!未定义书签。        |
| 10.4      | レポート 設定 .....        | 错误!未定义书签。        |
| 10.5      | プッシュ通知 .....         | 错误!未定义书签。        |
| 10.6      | オートアップデート .....      | 错误!未定义书签。        |
| 10.7      | ADAS設定 .....         | 错误!未定义书签。        |
| 10.8      | カーオーダー .....         | 错误!未定义书签。        |
| 10.9      | EVDIAG BOXの設定 .....  | 错误!未定义书签。        |
| 10.10     | AUTOVIDのセットアップ ..... | 错误!未定义书签。        |
| 10.11     | 国/地域コード .....        | 错误!未定义书签。        |
| 10.12     | システム設定 .....         | 错误!未定义书签。        |
| 10.13     | 備考 .....             | 错误!未定义书签。        |
| <b>11</b> | <b>アップデート .....</b>  | <b>错误!未定义书签。</b> |
| <b>12</b> | <b>VCMI管理 .....</b>  | <b>错误!未定义书签。</b> |
| 12.1      | Wi-Fi接続 .....        | 错误!未定义书签。        |
| 12.2      | VCMI ブルートゥース .....   | 4                |
| 12.3      | BAS ブルートゥース .....    | 5                |
| 12.4      | VCMI アップデート .....    | 6                |
| 12.5      | BAS アップデート .....     | 6                |
| <b>13</b> | <b>サポート .....</b>    | <b>8</b>         |
| 13.1      | サポート 画面のレイアウト .....  | 8                |
| 13.2      | 私の アカウント .....       | 8                |
| 13.2.1    | 個人情報 .....           | 9                |

|           |                       |           |
|-----------|-----------------------|-----------|
| 13.2.2    | アップデート情報              | 9         |
| 13.2.3    | サービス情報                | 9         |
| 13.3      | トレーニング                | 9         |
| 13.4      | データロギング               | 9         |
| 13.5      | よくある質問                | 10        |
| <b>14</b> | <b>MAXVIEWER</b>      | <b>11</b> |
| <b>15</b> | <b>マキシビデオ</b>         | <b>13</b> |
| <b>16</b> | <b>クイックリンク</b>        | <b>14</b> |
| <b>17</b> | <b>リモートデスクトップ</b>     | <b>15</b> |
| 17.1      | オペレーション               | 15        |
| <b>18</b> | <b>USER FEEDBACK</b>  | <b>17</b> |
| <b>19</b> | <b>AUTEL ユーザーセンター</b> | <b>18</b> |
| <b>20</b> | <b>メンテナンスとサービス</b>    | <b>20</b> |
| 20.1      | メンテナンス手順              | 20        |
| 20.2      | トラブルシューティングのチェックリスト   | 21        |
| 20.3      | 電池の使用量について            | 21        |
| 20.4      | サービス手順                | 22        |
| 20.4.1    | テクニカルサポート             | 22        |
| 20.4.2    | 修理サービス                | 24        |
| 20.4.3    | 他のサービス                | 25        |
| <b>21</b> | <b>コンプライアンス情報</b>     | <b>26</b> |
| <b>22</b> | <b>保証</b>             | <b>28</b> |

# 1 このマニュアルの使い方

このマニュアルにはデバイスの使用方法が記載されています。

このマニュアルに示されている一部の図には、お使いのシステムに含まれていないモジュールやオプションの機器が含まれている場合があります。

## 1.1 慣例

---

次の規則が使用されます。

### 1.1.1 太字

太字のテキストは、ボタンやメニュー オプションなどの選択可能な項目を強調表示するために使用されます。

例: 「OK」をタップします。

### 1.1.2 注意事項と重要なメッセージ

#### 1.1.1.1 ノート

「注記」では、追加の説明、ヒント、コメントなどの役立つ情報が提供されます。

#### 1.1.1.2 重要

「重要」は、回避しないとタブレットや車両に損傷を与える可能性がある状況を示します。

### 1.1.3 ハイパーリンク

ハイパーリンクは電子ドキュメントで使用できます。青い斜体のテキストは、選択可能なハイパーリンクを示します。青い下線付きのテキストは、Web サイトのリンクまたは電子メール アドレスのリンクを示します。

## 1.1.4 イラスト

このマニュアルで使用されているイラストはサンプルであり、実際のテスト画面はテスト対象の車両ごとに異なる場合があります。メニュー タイトルと画面上の指示に従って、正しいオプションを選択してください。

## 1.1.5 手順

矢印アイコンは手順を示します。

例:

- **MaxiSys タブレットの電源を切るには**
  1. **電源/ロックボタン**を長押しします (長押しします)。
  2. をタップします。 **電源オフ**オプション。
  3. **「OK」**をタップします。

# 2 概要

MaxiSys システムには 2 つの主要コンポーネントがあります。

- MaxiSys Tablet — システムの中央演算処装置およびモニター。
- MaxiFlash VCMII — 車両通信および測定インターフェイス。

このマニュアルでは、これらのデバイスの構造と操作、および診断ソリューションを提供するためにそれらがどのように連携するかについて説明します。

## 2.1 MaxiSys MS919 タブレット

### 2.1.1 機能の説明

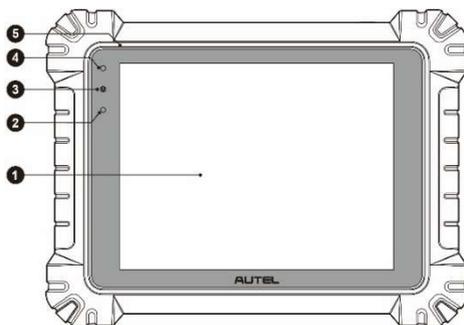


図2-1 MaxiSys タブレットの正面図

1. 9.7 インチTFT-LCD静電容量式タッチスクリーン
2. 周囲光センサー—周囲の明るさを検出します

電源 LED — 詳細については、表2 -1電源 LED の説明を参照してください。表2 -1電源 LED の説明参照してくださいサービス参照してくださいADAS参照してください測定を参照してくださいデータマネージャー参照してくださいバッテリーテスト参照してくださいセッティング参照してくださいアップデートを参照してくださいVCMII管理を参照してくださいサポート参照してください[错误!未找到引用源。](#)を参照してくださいクイックリンクを参照してくださいリモートデスクトップを参照してくださいUser Feedbackを参照してくださいデータマネージャーを参照[Wi-Fi接続](#)VCMII管理参照してください車両履歴を参照してください。一般的な OBDII 操作参照してくださいセッティングを参照してください印刷設定参照してくださいデータロギングを参照してください。[错误!未找到引用源。](#)を参照してください。[错误!未找到引用源。](#)参照 [错误!未找到引用源。](#)

**引用源**。を参照してください。**错误!未找到引用源**。のツールバー ボタンを参照してください。表8 -2 PNG データベースのツールバー ボタンと **错误!未找到引用源**。参照してください。レポート設定参照してください。Autel ユーザーセンター参照してください。

➤ **Wi-Fi 経由で VCMi をタブレットに接続するには**

1. タブレットの電源を入れます。
2. メイン ケーブルの 26 ピン端を VCMi の車両データ コネクタに接続します。
3. メインケーブルの 16 ピン端を車両データリンクコネクタ (DLC) に接続します。
4. タブレットの MaxiSys ジョブ メニューで**[VCMi マネージャー]**をタップします。
5. 接続モードのリストから**Wi-Fi**を選択します。
6. Wi-Fi トグルボタンをスワイプして**ON**にします。右上隅にある「更新」をタップします。デバイスは利用可能なユニットの検索を開始します。
7. 使用する VCMi の種類によっては、デバイス名が「Maxi」の後にシリアル番号が付加されて表示される場合があります。接続する適切なデバイスを選択します。
8. 接続が確立されると、接続ステータスは「接続済み」と表示されます。
9. ナビゲーションバーの VCMi ボタンには緑色の Wi-Fi アイコンが表示され、タブレットが VCMi デバイスに接続されていることを示します。
10. 接続されているデバイスをもう一度タップすると、デバイスが切断されます。
11. 左上隅の「戻る」をタップして、MaxiSys ジョブ メニューに戻ります。

---

 **注記**

迅速な接続を確保するには、安定したネットワーク環境で接続してください。

---

## 2.2 VCMi ブルートウース

---

Bluetooth ペアリングはワイヤレス接続の基本的な方法です。VCMi デバイスは、同期手順中に電源が投入されるように、車両または利用可能な電源に接続する必要があります。タブレットに充電されたバッテリーがあるか、AC/DC 電源に接続されていることを確認してください。

➤ **VCMi デバイスとタブレットをペアリングするには**

1. タブレットの電源を入れます。

2. メイン ケーブルの 26 ピン端を VCM1 の車両データ コネクタに接続します。
3. メインケーブルの 16 ピン端を車両データリンクコネクタ (DLC) に接続します。
4. タブレットの MaxiSys ジョブ メニューで[**VCM1管理**]をタップします。
5. 接続モードのリストから**VCM1 BT**を選択します。
6. Bluetooth トグルボタンをスワイプして**ONにします**。右上隅にある「**スキャン**」をタップします。デバイスは利用可能なペアリング ユニットの検索を開始します。
7. 使用する VCM1 の種類によっては、デバイス名が「Maxi」の後にシリアル番号が付加されて表示される場合があります。ペアリングする適切なデバイスを選択します。
8. ペアリングが成功すると、接続ステータスが「**接続済み**」と表示されます。
9. 数秒待つと、画面下部のシステム ナビゲーション バーの VCM1 ボタンに緑色の BT アイコンが表示され、タブレットが VCM1 デバイ스에接続されていることを示します。
10. 接続されているデバイスをもう一度タップすると、デバイスが切断されます。
11. 左上の「**戻る**」をタップして、MaxiSys ジョブ メニューに戻ります。

---

 **注記**

VCM1 デバイスは一度に1 台のタブレットとのみペアリングでき、一度ペアリングすると、そのデバイスは他のユニットでは検出できなくなります。

---

## 2.3 BAS ブルートゥース

---

BT506 バッテリー テスター デバイスは、Bluetooth 経由でタブレットに接続できます。使用前に、BT506 バッテリー テスターが十分に充電されているか、外部電源に接続されていることを確認してください。

➤ **Battery Tester とタブレットをペアリングするには**

1. タブレットとバッテリーテスターの電源を入れます。
2. タブレットの MaxiSys ジョブ メニューで**[VCMI管理]**をタップします。
3. 接続モードのリストから**BAS BT**を選択します。
4. Bluetooth トグルボタンをスワイプして**ON**にします。画面の右上隅にある「**スキャン**」をタップします。デバイスは、ペアリングできる利用可能なユニットの検索を開始します。
5. バッテリー テスターの種類によっては、デバイス名にバッテリー テストのシリアル番号が末尾に「Maxi」として表示される場合があります。ペアリングする適切なデバイスを選択します。
6. ペアリングが成功すると、接続ステータスが「**接続済み**」と表示されます。

## 2.4 VCMI アップデート

---

VCMI アップデートは、接続された VCMI デバイスの最新アップデートを提供します。VCMI ファームウェアを更新する前に、タブレット ネットワークが安定していることを確認し、アップグレード中に VCMI 更新ページを離れないでください。

### ➤ VCMIファームウェアをアップデートするには

1. タブレットの電源を入れます。
2. USB ケーブルを介して VCMI デバイスをタブレットに接続します。
3. タブレットの MaxiSys ジョブ メニューで**[VCMI管理]**をタップします。
4. 接続モードのリストから**[VCMI アップデート]**を選択します。
5. インストールされているバージョンが最新でない場合は、数秒後に現在のバージョンと最新バージョンが画面に表示されます。利用可能な場合は、「**今すぐ更新**」をタップして、VCMI ファームウェアを更新します。

## 2.5 BAS アップデート

---

バッテリーテスターのファームウェアを更新する前に、ネットワーク接続が安定していることを確認してください。

### ➤ バッテリーテスターのファームウェアを更新するには

1. タブレットとバッテリーテスターの電源を入れます。

2. Bluetooth または USB ケーブルを介してバッテリー テスターをタブレットに接続します。
3. タブレットの MaxiSys ジョブ メニューで「**VCMI管理**」タップします。
4. **BAS**を選択 接続モード一覧から**更新**します。
5. インストールされているバージョンが最新でない場合は、数秒後に現在のバージョンと最新バージョンが画面に表示されます。利用可能な場合は、「**今すぐ更新**」をタップして、BAS ファームウェアを更新します。

---

 **注記**

アップグレード中は BAS アップデート ページから離れないでください。

---

# 3 サポート

このアプリケーションは、Autel のオンライン サービス ベース ステーションと Max iSys タブレットを同期するサポート プラットフォームを起動します。 Autel のサービス チャンネルとオンライン コミュニティに接続されたサポートアプリケーションは、問題解決のための最も迅速な方法を提供し、ヘルプ リクエストを送信して直接サービスやサポートを受けることができます。

## 3.1 サポート画面のレイアウト

サポート アプリケーション インターフェイスは、上部ツールバーの [ホーム] ボタンから移動できます。また、サポート画面のメインセクションは 2 つのセクションに分かれています。左側の狭い列がメイン メニューです。メインメニューから 1 つの主題を選択すると、右側に対応する機能画面が表示されます。

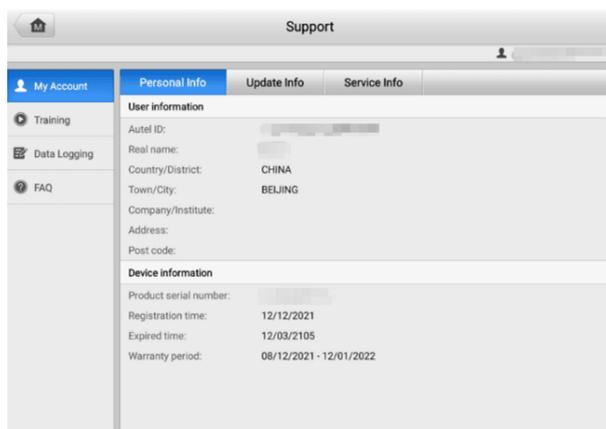


図3-1 サポート申請画面

## 3.2 私のアカウント

私のアカウント画面には、オンライン登録アカウントと同期された、個人情報、アップデート情報、サービス情報など、ユーザーと製品の包括的な情報が表示されます。

### 3.2.1 個人情報

ユーザー情報とデバイス情報は両方とも「個人情報」セクションに含まれます。

- ユーザー情報 — Autel ID、名前、住所、その他の連絡先情報など、登録済みのオンライン Autel アカウントの詳細情報が表示されます。
- デバイス情報 — 製品のシリアル番号、登録時刻、有効期限、保証期間など、登録された製品情報が表示されます。

### 3.2.2 アップデート情報

「更新情報」セクションには、製品のシリアル番号、ソフトウェアのバージョンまたは名前、更新時刻など、製品のソフトウェア更新履歴の詳細なリストが表示されます。

### 3.2.3 サービス情報

「サービス情報」セクションには、デバイスのサービス履歴情報の詳細な記録リストが表示されます。デバイスが修理のために Autel に返送されるたびに、デバイスのシリアル番号と、障害の種類、変更されたコンポーネント、システムの再インストールなどのその他の情報が記録され、関連するオンライン製品アカウントに更新され、サービス情報セクション。

## 3.3 トレーニング

---

トレーニング セクションには、Autel のオンライン ビデオ アカウントへのクイックリンクが含まれています。言語ごとにビデオ チャンネルを選択すると、製品の使用テクニックや車両診断の実践などのトピックに関する、利用可能なすべての Autel オンライン チュートリアル ビデオが表示されます。

## 3.4 データロギング

---

データ ログ セクションには、診断システム上のすべてのフィードバック(送信済み)、**フィードバックなし**(送信されていないが保存されている)、または履歴(最新の 20 件のテスト レコードまで) データ ログの記録が保存されます。サポート担当者は、サポート プラットフォームを通じて送信されたレポートを受け取り、処理します。解決策はできるだけ早く返送されます。問題が解決されるまで、サポート プラットフォームとのやり取りを続けることができます。

➤ **データロギングセッションで応答するには**

1. **フィードバックタグ**をタップして、送信されたデータ ログのリストを表示します。
2. 特定の項目を選択すると、処理の進行状況の最新の更新が表示されます。
3. 画面下部の入力フィールドをタップして返信を入力するか、「**オーディオ**」ボタンをタップして音声メッセージを録音するか、「**カメラ**」ボタンをタップしてスクリーンショットを撮ります。
4. **送信**をタップしてメッセージを Autel サポートに送信します。

## 3.5 よくある質問

---

FAQ セクションでは、Autel のオンライン会員アカウントの使用およびショッピングと支払い手順に関して、よく寄せられるすべての質問と回答についての包括的なリファレンスを提供します。

- **アカウント** — Autel のオンライン ユーザー アカウントの使用に関する質問と回答が表示されます。
- **ショッピング** — オンライン製品の購入方法または手順に関する質問と回答が表示されます。
- **支払い** — オンライン商品の支払い方法や手順に関する質問と回答を表示します。

# 4 MaxiViewer

MaxiViewer アプリケーションを使用すると、ツールでサポートされている機能とバージョン情報を検索できます。 検索方法は工具と車両から検索する方法と機能から検索する方法があります。

## ➤ 車両から探すには

1. MaxiSys ジョブ メニューで**MaxiViewerアプリケーション**をタップします。 MaxiViewer アプリケーション画面が表示されます。
2. 左上隅のツール名をタップして、ツール リストをドロップダウンします。 検索したいものをタップします。
3. 検索したい車両のブランド、モデル、年式をタップします。

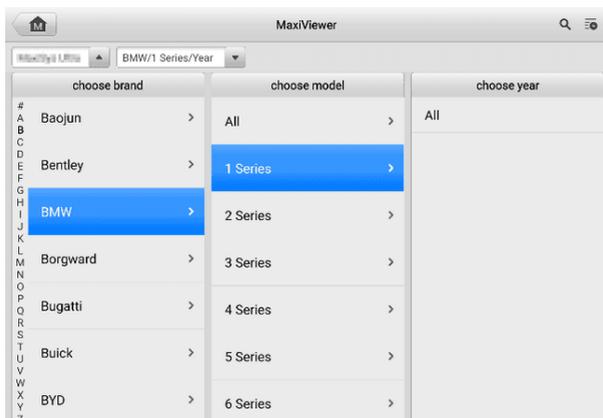


図4-1 MaxiViewer 画面 1

4. 選択した車両の選択したツールでサポートされるすべての機能が複数の列として表示されます。

| Year | System | Engine | Chassis | Function | Sub function                              | Version           |
|------|--------|--------|---------|----------|---|-------------------|
| /    | Body   | B37    | F20     | Service  | - Newly address the air distribution flap | Above BM W_V12.00 |
| /    | Body   | B37    | F21     | Service  | - Newly address the air distribution flap | Above BM W_V12.00 |
| /    | Body   | B38    | F52     | Service  | - Newly address the air distribution flap | Above BM W_V12.00 |
| /    | Body   | B47    | F20     | Service  | - Newly address the air distribution flap | Above BM W_V12.00 |
| /    | Body   | B47    | F21     | Service  | - Newly address the air distribution flap | Above BM W_V12.00 |
| /    | Body   | B58    | F20     | Service  | - Newly address the air distribution flap | Above BM W_V12.00 |
| /    | Body   | B58    | F21     | Service  | - Newly address the air distribution flap | Above BM W_V12.00 |

図4-2 MaxiViewer 画面 2

➤ 機能から探すには

1. MaxiSys ジョブ メニューで**MaxiViewerアプリケーション**をタップします。MaxiViewer アプリケーション画面が表示されます。
2. 左上隅のツール名をタップして、ツール リストをドロップダウンします。検索したいものをタップします。
3. 右上の検索ボックスに検索したい関数を入力します。画面には、この機能をサポートするすべての車両と、車両の年式、システム、機能、サブ機能、バージョンなどの情報が表示されます。

| Model    | Year | System                        | Engine | Chassis | Function        | Sub function | Version           |
|----------|------|-------------------------------|--------|---------|-----------------|--------------|-------------------|
| 1 Series | /    | EPS (Electric Power Steering) | /      | E81     | ECU information | /            | Above BMW_V1 2.00 |
| 1 Series | /    | EPS (Electric Power Steering) | /      | E82     | ECU information | /            | Above BMW_V1 2.00 |
| 1 Series | /    | EPS (Electric Power Steering) | /      | E87     | ECU information | /            | Above BMW_V1 2.00 |
| 1 Series | /    | EPS (Electric Power Steering) | /      | E88     | ECU information | /            | Above BMW_V1 2.00 |
| 1 Series | /    | EPS (Electric Power Steering) | /      | F20     | ECU information | /            | Above BMW_V1 2.00 |
| 1 Series | /    | EPS (Electric Power Steering) | /      | F21     | ECU information | /            | Above BMW_V1 2.00 |
| 1 Series | /    | EPS (Electric Power Steering) | /      | F52     | ECU information | /            | Above BMW_V1 2.00 |

図4-3 MaxiViewer 画面 3

🔍 注記

あいまい検索がサポートされています。関数関連のキーワードの一部を入力すると、利用可能なすべての情報が表示されます。

# 5 マキシビデオ

MaxiVideo アプリケーションは、タブレットを MaxiVideo デジタル検査カメラに接続するだけで、MaxiSys タブレットがデジタル ビデオ スコープとして動作するように設定します。この機能を使用すると、デジタル静止画像やビデオを記録する機能を使用して、通常は見えない手の届きにくい領域を検査できるため、機械、設備、インフラストラクチャを安全かつ迅速に検査するための経済的なソリューションを提供します。

---

## ④ 注記

1. MaxiVideo デジタル検査カメラとその付属品は追加のアクセサリであり、別途購入する必要があります。イメージャ ヘッドの両方のサイズ (8.5 mm と 5.5 mm) はオプションであり、購入可能です。
  2. この機能は、モデル MV105S、MV108S、MV105、および MV108 の MaxiVideo デジタル検査カメラと互換性があります。
  3. USB ケーブルを使用して、タブレットを MaxiVideo デジタル検査カメラに接続します。詳細な操作手順については、MaxiVideo デジタル検査カメラのクイックリファレンス ガイドを参照してください。
-

# 6 クイックリンク

Quick Link アプリケーションを使用すると、Autel の公式 Web サイトや自動車サービス業界の他の多くの有名なサイトに簡単にアクセスでき、技術的なヘルプ、知識ベース、フォーラム、トレーニングや専門知識に関するコンサルティングを提供できます。

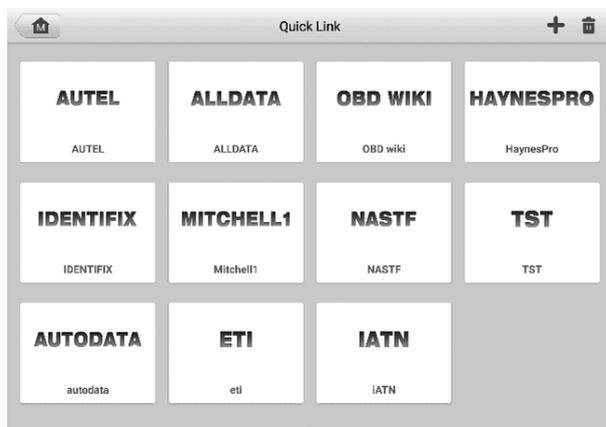


図6-1 クイックリンク画面

➤ **クイックリンクを開くには**

1. MaxiSys ジョブ メニューの**[クイック リンク]**をタップします。クイックリンクアプリケーション画面が表示されます。
2. メインセクションから Web サイトのサムネイルを選択します。Chrome ブラウザが起動し、選択した Web サイトが開きます。

➤ **クイックリンクを管理するには**

1. MaxiSys ジョブ メニューの**[クイック リンク]**をタップします。クイックリンクアプリケーション画面が表示されます。
2. 右上隅のアイコンを**+**タップして、Webサイトを追加します。Web サイトを削除するには、アイコンをタップします**✕**。

# 7 リモートデスクトップ

リモート デスクトップ アプリケーションは、シンプル、高速、安全なリモート コントロール インターフェイスである TeamViewer クイック サポート プログラムを起動します。このアプリケーションを使用すると、Autel のサポート センター、同僚、友人が TeamViewer ソフトウェアを介して PC 上で MaxiSys タブレットを制御できるように、アドホック リモート サポートを受けることができます。

## 7.1 オペレーション

TeamViewer 接続を電話と考えると、TeamViewer ID は、すべての TeamViewer クライアントに個別に連絡できる電話番号になります。TeamViewer を実行するコンピューターとモバイル デバイスは、グローバルに一意の ID によって識別されます。リモート デスクトップ アプリケーションを初めて起動すると、この ID はハードウェアの特性に基づいて自動的に生成され、変更されません。

タブレットがサードパーティからリモート サポートを受けられるように、リモート デスクトップ アプリケーションを起動する前にタブレットがインターネットに接続されていることを確認してください。

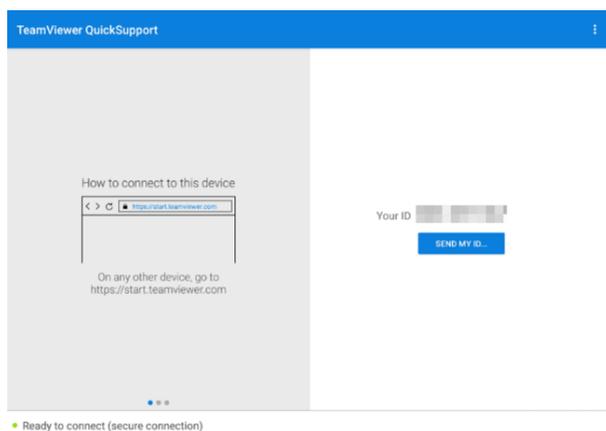


図7-1 リモートデスクトップ画面

➤ **パートナーからリモートサポートを受けるには**

1. タブレットの電源を入れます。
2. MaxiSys ジョブ メニューで**リモート デスクトップアプリケーション**をタップします。 TeamViewer インターフェイスが表示され、デバイス ID が生成されて表示されます。
3. <http://www.teamviewer.com> )をダウンロードして、リモート コントロールソフトウェアを自分のコンピュータにインストールし、ソフトウェアを起動する必要があります。
4. 相手に ID を伝え、相手から遠隔操作要求が送信されるまで待ちます。
5. デバイスでのリモート制御を許可するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
6. 「許可」をタップして受け入れるか、「拒否」をタップして拒否します。

詳細については、関連する TeamViewer ドキュメントを参照してください。

# 8 User Feedback

User Feedback アプリケーションを使用すると、この製品に関する質問を送信できます。

➤ **ユーザーのフィードバックを送信するには**

1. MaxiSys ジョブ メニューの[ユーザー フィードバック]をタップします。デバイス情報は自動的に同期されます。

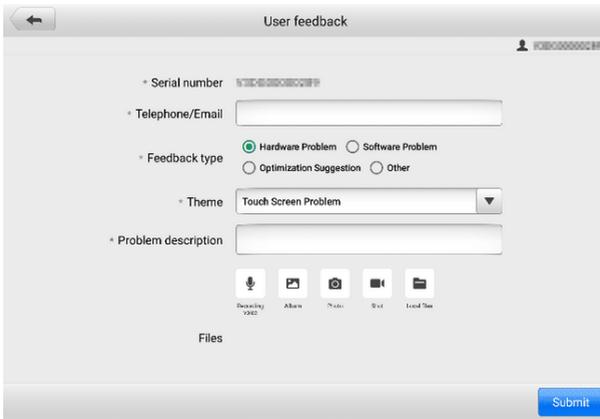


図8-1 ユーザーフィードバック画面

2. 電話/電子メール、フィードバックの種類、テーマ、問題の説明を設定します。音声録音、写真、スクリーンショット、画像、または PDF ファイルを添付することもできます。問題をより効率的に解決するには、できるだけ詳細な情報を入力することをお勧めします。
3. 「送信」をタップして、入力した情報を Autel のオンライン サービス センターに送信します。送信されたフィードバックは、当社のサービス担当者によって注意深く読み取られ、処理されます。

# 9 Autel ユーザーセンター

購入日から 1 年間はソフトウェアのアップデートを無料でご利用いただけます。Autel ユーザーセンター アプリケーションを使用すると、ツールを登録して最新リリースのソフトウェアをダウンロードできます。これにより、データベースに新しい車両モデルや強化されたアプリケーションを追加することで、MaxiSys アプリケーションの機能が強化されます。

製品の登録には次の 2 つの方法があります。

## A. MaxiSys タブレット経由

### ➤ アカウントでログインし、Autel ツールを登録するには

1. MaxiSys ジョブ メニューから[Autel ユーザーセンター]をタップします。次の画面が表示されます。

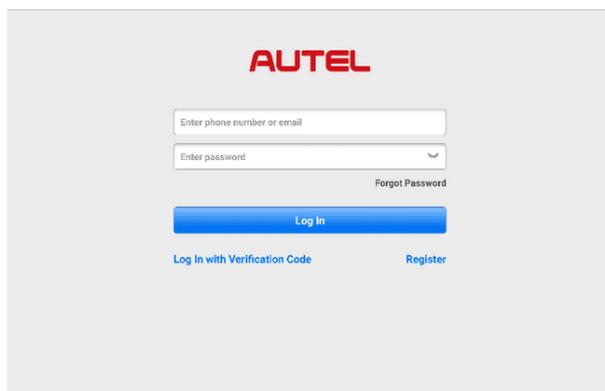


図9-1 Autel ユーザーセンター画面

2. すでに Autel ID をお持ちの場合は、電話番号と確認コードを使用してログインするか、「パスワードでログイン」をタップしてAutel ID とパスワードを使用してログインできます。Autel ID をまだお持ちでない場合は、「登録」をタップしてAutel ID を作成します。
3. アカウントが正常に登録されると、Autel ユーザーセンターのメインメニューに入ります。
4. メインメニューで「デバイス管理」を選択します。

5. デバイス管理画面の右上隅にある「**デバイスをリンク**」ボタンをタップします。デバイスのシリアル番号とパスワードが [デバイスのリンク] 画面に自動的に表示されます。
6. 「**リンク**」ボタンをタップすると製品登録が完了します。

## B. Autelのウェブサイト経由

### ➤ Autel ツールを登録するには

1. Web サイト [pro.autel.com](http://pro.autel.com)にアクセスしてください。
2. Autel アカウントをお持ちの場合は、アカウント ID とパスワードを使用してサインインし、ステップ 7 に進みます。
3. Autel の新規メンバーの場合は、「**登録**」ボタンをクリックして Autel ID を作成します。
4. 入力フィールドに必要な個人情報を入力します。
5. 電子メール アドレスを入力し、「**リクエスト**」をクリックします。Autel から確認コードが記載された電子メールが届きます。電子メールを開き、コードを適切な入力ボックスにコピーします。
6. アカウントのパスワードを設定し、確認のためにパスワードをもう一度入力します。Autel ユーザー サービス契約とAutel プライバシー ポリシーを読み、ボックスにチェックを入れて条件に同意します。すべての情報を入力したら、「**登録**」をクリックします。製品登録画面が表示されます。
7. 登録を完了するには、製品のシリアル番号とパスワードが必要です。ツールでシリアル番号とパスワードを確認するには、「**設定**」> [バージョン情報]に移動します。
8. 製品登録画面でツールのシリアル番号とパスワードを入力します。CAPTCHA コードを入力し、「**送信**」をクリックして登録手順を完了します。

# 10 メンテナンスとサービス

タブレットと組み合わせた VCMi ユニットが最適なレベルで動作することを保証するために、このセクションで説明する製品メンテナンス手順に厳密に従うことをお勧めします。

## 10.1 メンテナンス手順

---

以下に、デバイスのメンテナンス方法と注意事項を示します。

- タブレットのタッチスクリーンを掃除するには、柔らかい布とアルコールまたは中性窓用クリーナーを使用してください。
- 研磨剤入りのクレンザー、洗剤、自動車用化学薬品をタブレットに使用しないでください。
- デバイスは乾燥した状態で、指定された動作温度内に保管してください。
- タブレットを使用する前に手を乾かしてください。タブレットのタッチスクリーンが濡れている場合、または濡れた手でタッチスクリーンをタップすると、タブレットのタッチスクリーンが機能しなくなることがあります。
- 湿気、ほこりの多い場所、または汚れた場所にデバイスを保管しないでください。
- 使用の前には、ハウジング、配線、コネクタに汚れや損傷がないか確認してください。
- 使用の前には、ハウジング、配線、コネクタに汚れや損傷がないか確認してください。
- タブレットや VCMi ユニットの分解しないでください。
- デバイスを落としたり、重大な衝撃を与えたりしないでください。
- 認可された充電器および付属品のみを使用してください。認可されていない充電器および付属品の使用によって生じた故障または損傷は、限定的な製品保証の対象外となります。
- 充電器が導電性の物体と接触しないように注意してください。
- 信号干渉を防ぐため、電子レンジ、コードレス電話、一部の医療機器や科学機器のそばでタブレットを使用しないでください。

## 10.2 トラブルシューティングのチェックリスト

---

### A. タブレットが正常に動作しない場合:

- タブレットがオンラインで登録されていることを確認してください。
- システム ソフトウェアと診断アプリケーション ソフトウェアが適切に更新されていることを確認してください。
- タブレットがインターネットに接続されていることを確認してください。
- すべてのケーブル、接続、インジケータをチェックして、信号が受信されているかどうかを確認します。

### B. 電池寿命が通常より短い場合:

- これは、信号強度が低い地域にいる場合に発生する可能性があります。使用していない場合はデバイスの電源を切ります。

### C. タブレットの電源が入らない場合:

- タブレットが電源に接続されているか、バッテリーが充電されていることを確認してください。

### D. タブレットを充電できない場合:

- 充電器が故障している可能性があります。最寄りの販売店にお問い合わせください。
- 過度に高温または低温の環境でデバイスを使用しようとしている可能性があります。デバイスを涼しい場所または暖かい場所で充電します。
- デバイスが充電器に正しく接続されていない可能性があります。コネクタを確認してください。

---

### ④ 注記

問題が解決しない場合は、Autel のテクニカル サポート 担当者または最寄りの販売代理店にお問い合わせください。

---

## 10.3 電池の使用量について

---

タブレットには内蔵のリチウムイオン ポリマー バッテリーが搭載されており、電力が残っているときにバッテリーを充電できます。

---

### ⚠ 危険

内蔵のリチウムイオンポリマー電池は工場でのみ交換可能です。バッテリーパックを

不適切に交換したり改造すると、爆発を引き起こす可能性があります。

---

- 損傷した充電器は使用しないでください。
- バッテリーを分解したり、開けたり、押しつぶしたり、曲げたり、変形させたり、穴を開けたり、細断したりしないでください。
- バッテリーを改造、再製造したり、異物を挿入しようとしたり、バッテリーを火災、爆発、その他の危険にさらしたりしないでください。
- 指定された充電器と USB ケーブルのみを使用してください。Autel が認定していない充電器や USB ケーブルを使用すると、デバイスの誤動作や故障が発生する可能性があります。
- 認定されていないバッテリーまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、またはその他の危険が生じる危険があります。
- タブレットを落とさないようにしてください。タブレットを落とした場合、特に硬い表面に損傷が疑われる場合は、タブレットをサービス センターに持ち込んで検査を受けてください。
- バッテリーの使用量を減らすために、ワイヤレス ルーターに近づけるようにしてください。
- バッテリーの充電時間はバッテリー残量によって異なります。
- バッテリーの寿命は時間の経過とともに必然的に短くなります。
- 過充電によりバッテリーの寿命が短くなる可能性があるため、タブレットが完全に充電されたら、充電器のプラグを抜きます。
- バッテリーは温帯環境に保管してください。バッテリーの容量や寿命が短くなる可能性があるため、高温または低温の車内に置かないでください。

## 10.4 サービス手順

---

テクニカルサポートや修理サービス、交換部品・オプション部品のお申し込みなどについてご案内します。

### 10.4.1 テクニカルサポート

製品の動作に関してご不明な点や問題がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

**Autel 中国本社**

- 電話: +86 (0755) 8614-7779 (月曜～金曜、北京時間午前 9 時～午後 6 時)
- 電子メール: [support@autel.com](mailto:support@autel.com)
- 住所: 中国深セン市南山区西里街区松平山コミュニティ36 ハイテク北六路36 蔡虹科基ビル2階
- ウェブ: [www.autel.com](http://www.autel.com)

#### オーテルノースアメリカ

- 電話: 1-855-288-3587 (月曜日から金曜日、東部時間午前 9 時から午後 6 時)
- Eメール: [ussupport@autel.com](mailto:ussupport@autel.com)
- 住所: 36 Harbor Park Drive、Port Washington、New York、USA 11050
- ウェブ: [www.autel.com/us](http://www.autel.com/us)

#### ヨーロッパについて

- 電話: +49(0)89 540299608 (月曜～金曜、ベルリン時間午前 9 時～午後 6 時)
- 電子メール: [support.eu@autel.com](mailto:support.eu@autel.com)
- 住所: Landsberger Str. 408, 81241 ミュンヘン, ドイツ
- ウェブ: [www.autel.eu](http://www.autel.eu)

#### オーテルAPAC

##### 日本:

- 電話番号: 045-548-6282
- Eメール: [support.jp@autel.com](mailto:support.jp@autel.com)
- 住所: 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-7 アリナドリビル6階
- ウェブサイト: [www.autel.com/jp](http://www.autel.com/jp)

##### オーストラリア:

- 電子メール: [ausupport@autel.com](mailto:ausupport@autel.com)
- 住所: Unit 5, 25 Veronica Street, Capalaba

#### オーテルIMEA

- 電話: +971 585 002709 (UAE)
- Eメール: [imea-support@autel.com](mailto:imea-support@autel.com)
- 住所: 906-17、プレアトニ タワー (クラスター L)、ジュメイラ レイクス タワー、DMCC、ドバイ、アラブ首長国連邦
- ウェブサイト: [www.autel.com](http://www.autel.com)

## オーテルラテンアメリカ

### メキシコ:

- 電話: +52 33 1001 7880 (メキシコのスペイン語)
- 電子メール: [latsupport@autel.com](mailto:latsupport@autel.com)
- 住所: Avenida Americas 1905, 6B, Colonia Aldrete, Guadalajara, Jalisco, Mexico

### ブラジル:

- 電子メール: [brsupport@autel.com](mailto:brsupport@autel.com)
- 住所: Avenida José de Souza Campos n° 900, sala 32 Nova Campinas Campinas – SP、ブラジル
- ウェブサイト: [www.autel.com/br](http://www.autel.com/br)

## 10.4.2 修理サービス

修理のためにデバイスを返却する必要がある場合は、[www.autel.com](http://www.autel.com)から修理サービス フォームをダウンロードし、フォームに記入してください。次の情報を含める必要があります。

- 連絡先
- 差出人住所
- 電話番号
- 商品名
- 問題の完全な説明
- 保証修理のための購入証明書
- 保証対象外の修理の優先支払方法

---

### 🔍 注記

保証対象外の修理の場合は、Visa、Master Card、または承認されたクレジット条件でお支払いいただけます。

---

**デバイスを最寄りの代理店または以下の住所にお送りください。**

2階、Caihong Keji Building、36 Hi-tech North Six Road、Songpingshan Community、Xili Sub-district、南山区、深セン市、中国

### 10.4.3 他のサービス

オプションのアクセサリは、Autel の認定工具サプライヤー、または地元の代理店や代理店から直接購入できます。

注文書には次の情報を含める必要があります。

- 連絡先
- 製品名または部品名
- アイテム説明
- 購入数量

# 11 コンプライアンス情報

FCC 準拠 FCC ID: WQ8-MS909DV2125

この機器はテストされ、FCC 規則のパート 15 に基づくクラス B デジタル デバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。この装置は使用を生成し、無線周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合 (装置の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます)、ユーザーは次の 1 つまたは複数の手段によって干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更します。
- 機器と受信機間の距離を離してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

このデバイスは FCC 規則のパート 15 に準拠しています。動作には次の 2 つの条件が適用されます。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こす可能性はありません。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信するあらゆる干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

## SAR

このデバイスの放射出力電力は、FCC の無線周波暴露制限を下回っています。それにもかかわらず、装置は通常の動作中に人間との接触の可能性を最小限に抑えるような方法で使用する必要があります。

無線デバイスの暴露基準では、比吸収率 (SAR) として知られる測定単位が使用されます。FCC によって設定された SAR 制限は 1.6 W/Kg です。SAR のテストは、デバイスがテストされたすべての周波数帯域で最高の認定電力レベルで送信する状態で、FCC によって受け入れられた標準の動作位置を使用して実施されます。SAR は認定された最高の電力レベルで決定されますが、動作中のデバイスの実際の SAR レベルは最大値を大幅に下回る可能性があります。これは、デバイスがネットワークに到達する

ために必要な電力のみを使用するように、複数の電力レベルで動作するように設計されているためです。FCCの無線周波暴露制限を超える可能性を回避するには、アンテナへの人の接近を最小限に抑える必要があります。

# 12 保証

## 12か月限定保証

Autel Intelligent Technology Corp., Ltd. (当社) は、この MaxiSys 診断タブレットの元の小売購入者に対し、通常の使用および通常の条件下でこの製品またはその一部が、製品の故障を引き起こす材料または製造上の欠陥が証明された場合に保証します。購入日から 12 か月以内であれば、当社の選択により、そのような欠陥は購入証明を用いて修理または交換されます (新品または再構築部品と)。欠陥。

### 🔍 注記

保証期間が現地の法律や規制と一致しない場合は、関連する現地の法律や規制に従ってください。

当社は、デバイスの使用、誤用、または取り付けから生じる偶発的または結果的な損害については責任を負いません。一部の州では黙示的保証の存続期間の制限が認められていないため、上記の制限が適用されない場合があります。

### この保証は以下には適用されません。

- a) 異常な使用や条件、事故、誤った取り扱い、不注意、不正な改造、誤用、不適切な取り付けや修理、または不適切な保管を受けた製品。
- b) 機械的シリアル番号または電子的シリアル番号が削除、変更、または汚損された製品。
- c) 過度の温度または極端な環境条件への曝露による損傷。
- d) 当社が承認または認可していない付属品またはその他の製品への接続または使用によって生じた損害。
- e) フレームや非動作部品などの外観、化粧品、装飾品、構造品の欠陥。
- f) 火災、汚れ、砂、電池の液漏れ、ヒューズ切れ、盗難、電源の不適切な使用などの外部要因によって損傷した製品。

### 🔴 重要

修理の過程で製品のすべての内容が削除される場合があります。保証サービスのために製品を納品する前に、製品の内容のバックアップ コピーを作成する必要があります。



**AUTEL<sup>®</sup>**